

喜寿を記念して

松本美和子 ソプラノ・リサイタル

第1部

トスティ歌曲集より

Entra! 入って

Mon cœur qui t'aime! 愛する心

Strana ストラーナ

Invano! 虚しく

Seconda mattinata 朝の歌Ⅱ 他

第2部

畑中良輔 ハ木重吉による五つの歌より

慶応ワグネルOB有志

ベッリーニ《ノルマ》より

アリア「清らかな女神よ」

二重唱「ごらんなさい、ノルマ」

佐藤美枝子

ロッシーニ《コリントの包囲》より

アリア「宿命の時が近づいた…」

ヴェルディ《ナブッコ》より

合唱「行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って」

共演

ヴァンチェンツォ・スカレーラ(ピアノ)

佐藤美枝子(ソプラノ)

椎野伸一(ピアノ)

慶応ワグネルOB有志(合唱)

Bell'Armonia会

【3月25日(日)10:00よりチケット発売開始】※ジャパン・アーツ夢倶楽部会員WEB 3月17日(土)・TEL 3月18日(日)/ジャパン・アーツびあネット会員WEB 3月24日(土)
ジャパン・アーツびあ(03)5774-3040 www.japanarts.co.jp/ チケットびあ t.pia.jp 0570-02-9999【Pコード:109-879】
紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 www.kioi-hall.or.jp/イープラス eplus.jp/ローソンチケット 0570-000-407【Lコード:32378】

©木之下

松本 美和子 (ソプラノ)



武蔵野音楽大学卒業。同専攻科修了。1964年、日伊音楽コンクール特別賞受賞。1965年、毎日(現日本)音楽コンクール第一位、同時に海外コンクール派遣代表決定特別審査委員会の特別表彰を受賞。その後イタリアに渡り、ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院を首席名誉賞受賞で卒業。1972年、ローマ・アカデミア・サンタ・チェチーリアを修了。1972年、ローマ国立歌劇場で《カルメン》のミカエラでデビュー以降、ウィーン国立歌劇場、ロンドンのロイヤル・オペラ、バイエルン国立歌劇場など、世界各国の主要オペラ劇場に出演。共演した歌手も、ヘルマン・ブライ、アルフレッド・クラウス、ホセ・カレーラス、ルッジェーロ・ライモンディ、ホアン・ボンス、カーティア・リッチャレリ、ゲナ・ディミトロヴァ等に及ぶ。1991年10月、ウィーン楽友協会にて、日本人としては初めての楽友協会主催による歌曲のタペに出演し大好評を博した。1996年4月には、トスティ生誕150周年記念コンサートを紀尾井ホールで開催し、トスティ100曲を歌いあげて大きな話題をよんだ。また、トスティ歌曲集大成100曲をCD録音し「極めて芸術性の高い音楽」と絶賛されている。1998年4月、ブッチーニのオペラ《蝶々夫人》のタイトルロールで新国立劇場1998-99シーズンの幕開けを飾り、新聞各紙で絶賛を博した。1999年は、新国立劇場の《こうもり》でオペレッタにも挑戦した。1986年ジロー・オペラ大賞、1990年新日鐵音楽賞特別賞、1998年モービル音楽賞を受賞。自身の音楽活動の他にも、次世代の育成をライフワークのひとつとして取り組んでおり、彼女の生徒の一人である佐藤美枝子が1998年チャイコフスキー・コンクールで日本人として初めて優勝したことは記憶に新しい。1999年はレスピーギ生誕120周年にあたり、それを記念して日本で初めて、全曲レスピーギのCDをビクターよりリリース。2002年12月には近代イタリア歌曲集Ⅱがビクターからリリースされる。2002年10月には紀尾井ホールにてオーケストラとともにカンツォーネばかりを集めたリサイタルを行い、また同年12月にはソフィア国立歌劇場《ラ・ボエーム》の公演に出演。さらに2003年6月にはA.プレヴィン作曲オペラ《欲望という名の電車》(東京室内歌劇場主催)にも出演、好評を博した。2005年はデビュー40周年を迎え、紀尾井ホール、府中の森芸術劇場にて記念コンサートを行う。2006年にはこれまでの演奏活動が高く評価され、紫綬褒章、2012年には旭日小綬章を授与される。2009年にモノオペラ、ブーランク《人の声》に出演し大好評を博し、それ以後毎年上演している。2014年には、オペラ「春琴抄」に出演、好評を博した。現在、武蔵野音楽大学特任教授、昭和音楽大学客員教授として後進の育成に力を入れている。

ヴァンチェンツォ・スカレーラ (ピアノ)



©木之下

佐藤 美枝子 (ソプラノ)



©Akira Muto

アメリカ・ニュージャージー州出身。ニュージャージー州立歌劇場の副指揮者兼リハーサルピアニストに就任し、そこでオペラ公演に必要な様々な経験を積む。1980年からはミラノ・スカラ座の副指揮者兼リハーサルピアニストに就任。クラウディオ・アバド、カルロス・クライバー、リカルド・シャイラーの助手を務め、さらに研鑽を積む。エディンバラ音楽祭、オランジュ音楽祭、ペーザロ・ロッシーニ・オペラ・フェスティバルなど数多くの著名な音楽祭にも出演している。伴奏ピアニストとして、劇場での仕事によって得た経験と知識に加え、天賦の音楽性と優れた感性で常に「伴奏」の域を超える芸術性の高い演奏を行い、その演奏は「名手スカレーラ」「歌を支える名伴奏者」「スカレーラの名人芸」などと称賛される。また共演者からの信頼も厚くカルロ・ベルゴンツィ、ホセ・カレーラス、モンセラート・カバリエ、ティッツィアーナ・ファブリッチーニ、スミ・ジョー、カーティア・リッチャレリ、レナター・スコット、ヴィットリオ・グリゴロ、ファン・ディエゴ・フローレスなど一流声楽家のリサイタル伴奏者として世界各地で活躍しており、常に高い評価を受けている。現在はミラノ・スカラ座アカデミアでオペラ・マスタークラスの講師を務めている。

Mieko Sato / Soprano

椎野 伸一 (ピアノ)



©Kanya Kanehira

東京芸術大学を経て1981年同大学院修了。この間「安宅賞」受賞、芸大オーケストラと協演。谷康子、V.セルヴァンスキーに師事。1983年東京イイノホールにてデビューリサイタル開催後、全国各地でリサイタルを行う。また東京交響楽団(指揮 秋山和慶)、シティ・フィル等とベートーヴェン「ピアノ協奏曲第1、3、4、5番」等を協演。1996年にはピアニスト高澤ひろみ氏と「グラン・デュオ」を結成、以後東京紀尾井ホールにて定期的なソロリサイタル・デュオリサイタルを開催。2013年、2015年にはソロCDアルバム「Images de Paris I」、「Images de Paris II」をリリース。レコード芸術にて準特選、特選に推薦される。今春「Images de Paris III」をリリース。

ソロ活動と共に内外の著名な演奏家と共演し、室内楽、器楽・声楽のリサイタル伴奏、CD録音、音楽祭への参加、NHK-TV、FM放送出演など活動は多岐にわたる。

現在、東京学芸大学教授として後進の指導にもあたっている。

Shin-ichi Shiino / Piano

【特別割引チケット】

★学生席について(WEBジャパン・アーツびあ及びジャパン・アーツびあコールセンターで受付)
社会人学生を除く、公演当日25歳までの学生が対象です。入口にて学生証を拝見します。
(学生証がない場合、一般料金との差額を頂戴します。)

★車椅子の方(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)
本人と付き添いの方1名までが割引になります。

次のことをあらかじめ熟知の上、チケットをお求め下さい

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意下さい。
- ④観客中は入場できません。
- ⑤未成年者の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥この公演は全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦場内での写真撮影・録音・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

紀尾井ホール

[アクセス]

- 四ツ谷駅 麴町口(JR線・丸の内線・南北線) 徒歩6分
- 麴町駅 2番出口(有楽町線) 徒歩8分
- 赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線) 徒歩8分
- 永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号
公益財団法人 新日鉄住金文化財団
TEL 03-5276-4500 (代表)

